

# 多言語入力の手き方

平成 17 年度総合目録データベース実務研修  
グループ演習 第 2 班

伊藤朋子 ( 明治大学図書館事務部整理課 )  
上田公一 ( 東京大学法学部研究室図書室整理係 )  
三輪忠義 ( 東京大学工学系研究科電気系図書室 )  
森 由香 ( 名古屋大学農学部・生命農学研究科図書掛 )

## 目次

はじめに	2
1．本の使用言語は何だろう(TTLL, TXTL)：世界の言語について	3
2．ISBN について	10
3．Web ブラウザで多言語表示 ( UTF-8 設定 )	12
4．Windows XP で多言語入力	12
5．文字コードについて	16
6．翻字形やその他のヨミ(or ヨミ)について	18
7．参照MARC 流用の注意点	21
8．各国総合目録、他大学 OPAC を検索してみよう	22
9．目録規則について	23
10．入力時の注意点 ( 数字、暦、大文字表記法など )	25
終わりに	27

はじめに

「英語で目録を作っている」と周囲の人に話して

「じゃあ英語はペラペラなんでしょう？」

と言われたことはありませんか。私が普段使っている英文で一番長いのは “Includes bibliographical references” くらいでしょうか。

これでは旅行もできませんが、日々の目録業務はなんとかこなっています。

仮に、外国人を無作為に連れてきて端末の前に座らせ

「さああなたの国の本だ、目録を取れ」

と言って、作れるでしょうか？

その人が目録知識を持っている可能性はどれくらいでしょう？

言語の数だけ各国の人を連れてきて、みっちり目録規則を叩き込むのと、

我々が必要最小限のポイントを押さえて目録を取るのと、どちらが早道でしょうか？

多言語資料は今後ますます増加するでしょう。掘り下げようとすれば道は果てしなく、時間がいくらあっても足りないという袋小路に陥りがちです。

私たちのグループは「外国語なんて話せない、だから目録も取れない」と尻込みしがちなカタログガー（自らも含めて）のために、多言語資料の受入から登録までの流れをたどってみました。

全体を俯瞰すれば、語学力が最重要というわけではないとお気づきになるでしょう。また、一連の作業のどの段階でつまずくのかがはっきり見えてくることと思います。

項目ごとに、問題解決のための参考書・サイト・各種ツールもご紹介しております。ここにいる全員の共有知識として、今後の業務に役立てていただければ幸いです。

## 1. 本の使用言語は何だろう(TTLL, TXTL) : 世界の言語について

標題紙にどんな文字が使われているか。目で見えて特徴的なものを挙げよう :

ラテン文字	a b c d e	英語をはじめとする欧米諸語
キリル文字		主にスラヴ諸語(ロシア語など)
ギリシャ文字		ギリシャ語
アラビア文字	ا ب ج د ه و ز ح ط	アラビア語、ペルシャ語など
漢字	一丁万七上	中国語
ハングル	가	韓国・朝鮮語

このほかデーヴァナーガリー文字(サンスクリット・ヒンディー語など)・タイ文字(タイ語)・ヘブライ文字(ヘブライ語)など、数え上げればきりが無い。

上に挙げたもののうち、ラテン文字・キリル文字を用いる言語は日常業務で接する機会も多い。これらを特定するための有用ツールを紹介したい。

### ラテン文字

図書館に受け入れられる洋書の大多数に、この文字が用いられている。我々は日常「アルファベット」と呼び習わしているものだが、「目録情報の基準 11 データの表記法」の中では「ラテン文字」とあるので、ここでもその名称を用いる。

「発音や意味以前に、言語も判明せず」という段階であっても、英語と同じ文字であるという点で、他の文字ほど苦はないかと思われる。

さて、たとえば

「ドイツ語っぽい字ヅラだが、正しくはナニ語なのか。デンマーク語? オランダ語?」  
という図書に出くわしたとする。そんな時、言語特定の手助けとなる参考書に

**Manual of European languages for librarians / C.G. Allen. 2<sup>nd</sup> ed. (Bowker-Saur, c1999)**

がある。欧米言語のみだが、ゲルマン諸語・ロマンス諸語などのグループごと(Germanic / Latin and the Romance / Celtic, Greek and Albanian / Slavonic / Baltic / Finno-Ugrian / other languages)に基本単語の比較表が掲載されている。

(例)ゲルマン諸語 (本文 p. 7 より抜粋)

English	Dutch	German	Danish	Norwegian	Swedish	Icelandic
book	boek	buch	bog	bok	bok	bók
come	komen	kommen	komme	komme	komma	koma
drink	drinken	trinken	drikke	drikke	drikka	drekka

グループのあたりがつけば、上記の比較表と照合したり、文法を紹介する項で冠詞や語尾変化を参照しながら、ほぼ言語特定にこぎつけることができる。

ところで、言語を特定するのは別にもう一点、本書をお勧めする理由がある。言語ごとの「図書館用語グロッサリー」が収録されており、目録業務で使用頻度の高い単語が早見できるのだ。

(例) ドイツ語 (本文 p. 58-60 より抜粋)

Abdruck	<i>copy, offprint</i>
Auflage	<i>edition, impression</i>
ausgewählt(e)	<i>selected</i>

外国語資料が入ってきたとき、その言語の文法書・単語集を買い込んでみても、「編著者」「増補版」といった単語はまず出てこない。「彼は会社員です」「私はりんごが好きです」を覚えたところで・・・という歯がゆさ。言語習得に虚しく費やす時間と根気を省略できるのがこのグロッサリーだ。

事前アンケートでも

「どこがタイトルなのか、どこが版表示なのか分からない」

という声が多く寄せられていた。だが、数字と、「版」に相当する語を標題紙に見つけられればしめたもの。それをひとまず、版表示であると仮定してみる。続いて、標題紙上のレイアウトも考慮しながら、

・ "author", "translated by"などに相当する語と共にあるもの 責任表示

・ "volume"などに相当する語および数字と共にあるもの 巻冊次

・ "publisher"などに相当する語と共にあるもの 出版者

など、キーワードからある程度特定することが可能になる。

これらと比較すると、タイトルには一般的な単語が用いられることのほうが多く、図書館用語に縛られないフィールドであるといわざるを得ない。が、上のように、他のフィールドに当たる部分を先に特定し、消去法でタイトル部分を求めるのも、効率アップの一方策である。そのためにも「グロッサリー」の有効活用をお勧めする。

## キリル文字

日常生活においても、ラテン文字より比較的なじみの薄いキリル文字だが、その方面の外国語学科があるなど特殊な条件がない限り、一般の図書館に受け入れられるもののほとんどはロシア語資料であると予想される。

先に紹介した本が、キリル文字を用いるスラヴ諸語にも言及している( Slavonic languages, p. 481-739 参照 ) ので併せて活用したい。

また



(2)韓国・朝鮮語と日本語は、多くの漢字語を共有する。いわゆる学術用語については、その傾向がさらに高い。いわゆる学術書であれば、日本語の図書と同様、ほとんどの場合、タイトルは漢字語を含んでいる。これを当該図書の主題把握のために利用することができる。

ただし、漢字語であっても、それがハングルで表記されることが多い。日本語でいえば、「図書館」と表記するかわりに常に「としょかん」と書くようなイメージである。とはいえ、本文中には、術語部分が、ハングル表記と漢字語表記が並記されていることがあり、これも主題把握のために利用することができる。

(注)日本語の漢字には、様々な読みがあるが、韓国・朝鮮語では、原則として、一つの漢字に一つの読みである。日本語でいう「訓読み」もない。

日本語における漢字熟語をハングルに変換するツールとして、『漢字ハングル変換ツール』<http://catttools2.nii.ac.jp/hangul/> が有用である(URL を忘れたら、Google で[漢字 ハングル]などと入力すれば、ヒットする)。

### 3. 文法

韓国・朝鮮語と日本語とは、語順や助詞の使用等、多くの類似点がある。日本語母語話者は、その母語の知識を、韓国・朝鮮語を理解するために、相当程度、利用することが可能である。ただし、両者の固有語彙には大きな隔たりがある等、相違点も多い。

## 中国語

### 1. 表記

日本語圏のカタログラーにとっては、中国語表記の理解について、日本語の漢字語彙からの類推がある程度可能である。

漢字表記は、中国大陸では「簡体字」、台湾等では「繁体字」が用いられる。簡体字と日本で利用されている字体との間には類推が困難な場合も多い。

「繁体字→簡体字変換」のツールとして、

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/export/cat/hankan/> がある(URL を忘れたら、Google で[簡体字]と入力すれば、ヒットする)。

中国語には、多数の方言が存在するが、北方方言を元にした「普通話」(pǔtōnghuà)が共通語的なものとなっている。

中国語では、一つの漢字に原則として一つの音に対応しており、日本語のように一つの漢字に音読み・訓読みなどと複数の読みはない。中国語の読みは、ピンインというローマ字を元にした記号で表すことができる。ピンインは中日辞典でも調べることができる。また、上記の

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/export/cat/hankan/>

で、漢字を入力すれば、ピンインを出力してくれる(URL を忘れたら、Google で[ピンイン] と入力すれば、このページのほか、漢字からピンインへと変換してくれるいくつかのツールにヒットする)。

なお、中国語は、声調言語(tone language)といわれ、音声の高低によって同じ音でも意味の変化を生じる。「普通語」では、主に四種類の音声の高低の種類がある(下記の例を参照)。

妈(m ; 母) – 高音を保った発音

麻(má; 麻) – 低音から高音に上げる発音

马(mǎ; 馬) – 低音に抑えた発音

骂(mà; 罵る) – 高音から低音に下げる発音

ただし、NACISIS-CAT にピンインを入力する仕組みは存在しないので、目録入力に関しては、ピンインを気にする必要はない。

中日辞典をひく場合も、日本語圏のカタログーにとっては、部首索引等、ほぼ日本の漢和辞典の利用方法からの類推によって利用することができる。

## 2. 語彙

日本語圏の目録者にとっては、中国語語彙の理解について、日本語の漢字語彙からの類推がある程度可能である(ただし、韓国・朝鮮語と日本語との漢字語彙ほどには、共通性が高くない)。

## 3. 文法

孤立語と言われ、ドイツ語などのような語尾変化がない。カタログーとしては、複雑な語尾変化が存在しないという点では、扱いやすい。

## アラビア語

### 1. 文法

アフロ・アジア語族という語族に属する。

母音数は三つである。日本語と同じく、母音の長短により、意味の違いが生じる。子音は日本語に無い音が多数存在する。

著しい特徴は、語根という文法現象である。

たとえば、ك ت ب [ラテン文字に翻字すれば KTB] という三つの子音の組み合わせ(語根)には「書くこと;writing」という抽象的な意味が与えられていて、この語根に母音や接頭辞などが付加されることによって、「書くこと;writing」に関する具体的な単語が生成される。

その例を次に挙げる(カタカナによる発音表記は『『パスポート初級アラビア語辞典』白水社 1997』による。ラテン文字による発音表記は引用者が付加した.)。

ك ت ب

意味：書く 発音：KaTaBa(カタバ)

كتاب

意味：本 発音：KiTa:Bu(キターブ)

مكتبة

意味：図書館 発音：maKTaBa(マクタバ)

مكتب

意味：手紙 発音：maKTu:Bu(マクトゥーブ)

## 1. 表記

アラビア文字は、右から左へ書く。母音を表す記号はあるが、通常の文書にそれは付されることがなく、子音のみで書かれる(母音は文脈により、判断するしかない)。

したがって、ラテン文字への翻字は、翻字者が母音を補う必要があり、困難を伴う。

たとえば、都市名のカタールは、次のように書かれる。

قطر

これは、「右から左に QTR とだけ書いてあるだけ」というイメージである。

また、通常のアラビア語辞典は、上述の「語根」という文法現象を理解していることが前提とされていて、初心者には困難である。「語根」のことを知らなくてもひける、初心者向けの、アラビア語 日本語の辞典として、下記の辞書がある。

パスポート初級アラビア語辞典 / 本田孝一, 石黒忠昭編 ; ヌールッディーン・ナクシュベンディー協力. - 東京 : 白水社, 1997.2.

また、無料のオンライン辞書として、次のものが有益である。

<http://homepage1.nifty.com/A-JDIC/>

なお、アラビア文字は、アラビア語のみならず、ペルシア語(インド・ヨーロッパ語族に属し、英語やフランス語の親戚)などの他の語族の言語の表記にも広く使われているので、アラビア文字で書かれた資料が、必ずしもアラビア語ではないという点に注意する必要がある。

## 参考 Web

- ・ALA-LC Romanization tables <http://www.loc.gov/catdir/cpsol/roman.html>
- ・世界の文字で遊ぼう [http://www.geocities.jp/p451640/moji/skm/skm\\_00.html](http://www.geocities.jp/p451640/moji/skm/skm_00.html)

- ・世界の文字リスト [http://www.nacos.com/moji/index\\_a.htm](http://www.nacos.com/moji/index_a.htm)
- ・林哲也氏(大学図書館職員)による、下記サイトの中の「語学マニュアルの拡充に向けて：辞書の引き方を例として」「技術的知識としての実用語学：翻字とタイ語早見表を例として」は非常に参考になる。また、それ以外の記事や、リンク、挙げられている参考文献も有益なものが多い。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/memb/hayashi/welcome.html>

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/memb/hayashi/sekko.html>

## 2 . ISBN について

ISBN : 国際標準図書番号 ( International Standard Book Number ) の略。

この番号によって、世界中の書籍が管理されている。(原則として、雑誌には、国際標準逐次刊行物番号 ( ISSN ) が適用される。)

国際 ISBN 機関(International ISBN Agency)はベルリンにある ( 2007 年にはロンドンに移転 ) (日本は 1981 年に加盟。)

日本 ISBN 機関は、有限責任中間法人 日本出版インフラセンター 日本図書コード管理センターである。

日本では、1981 年より、「ISBN」の基本部分に、分類コード ( C コード ) ( 読者対象、発行形態、内容を分類した 4 桁の数字 ) と定価コードを加えた「日本図書コード」を使用している。1990 年に JAN コードの体系に組み入れた書籍 JAN コードが制定され、出版流通で利用されている。

ISBN は 10 桁のコードで表され、通常 4 つのパートからなる  
A(1 ~ 5 桁) + B + C + D(1 桁)

A) グループ記号 ( Group identifier )

国際 ISBN 機関より発行される国や地域や言語圏などの番号。

グループ記号の割当については以下の HP を参照。

<http://www.isbn-international.org/en/identifiers/allidentifiers.html>

B) 出版社記号 ( Publisher prefix )

各国 ISBN 機関 (日本では日本図書コード管理委員会) が発行する出版社番号。

C) 書名記号 ( Title identifier )

各出版社が割り当てる本の固有の番号。

D) チェックデジット ( Check digit )

検査数字。

なお、2004 年 10 月 ISBN 加盟国総会において、ISBN の 2007 年以降、ISBN の規格が変更されることが決定した。現在使われている ISBN は 2007 年以降無効になる。現行 10 桁から 13 桁に改定され、Web 上のデジタルコンテンツに付与することが可能になる。

日本では、コードの構成は現行の 10 桁の頭に 978 ( EAN 書籍出版業コード ) を挿入し、

チェックデジットを再計算する。(現在の計算方法とは異なる。)既刊本・重版本については、978-を挿入、4-出版者記号-書名記号-チェックデジットの再計算で算出。

参照:<http://www.isbn-center.jp/whatsnew/kikaku.html>

なお、改定後の ISBN は、これまでの書籍 JAN コード (の 1 段目) と完全に一致する。

#### 参考 Web

日本図書コード管理センター <http://www.isbn-center.jp/index.html>

国際 ISBN 機関 <http://www.isbn-international.org/index.html>

Wikipedia <http://ja.wikipedia.org/wiki/ISBN>

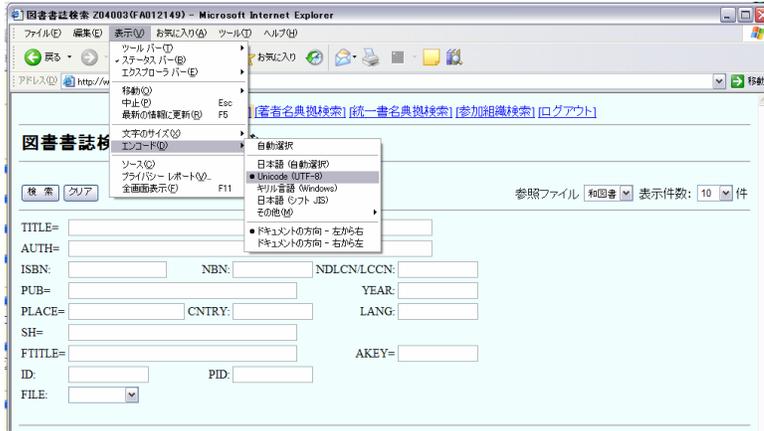
通信用語の基礎知識 <http://www.wdic.org/?word=ISBN+%3ACUL>

#### ISBN で検索する際の留意点

- ・ NC のレコード上に記載されているとは限らない
- ・ 一般市場に流通しない本には、ISBN がないことが多い。(ISBN 付与は強制ではないため)
- ・ 出版年の古い本 (日本では、1981 年以前に出版された本) にはない。
- ・ 同一の著作であっても、出版社が異なれば ISBN が異なる。
- ・ Set ものに 1 つの ISBN が付与され、個々の単行著作単位に ISBN がないことがある。
- ・ 洋書では、同じ本が複数の国で出版される際に、異なる ISBN が与えられる。

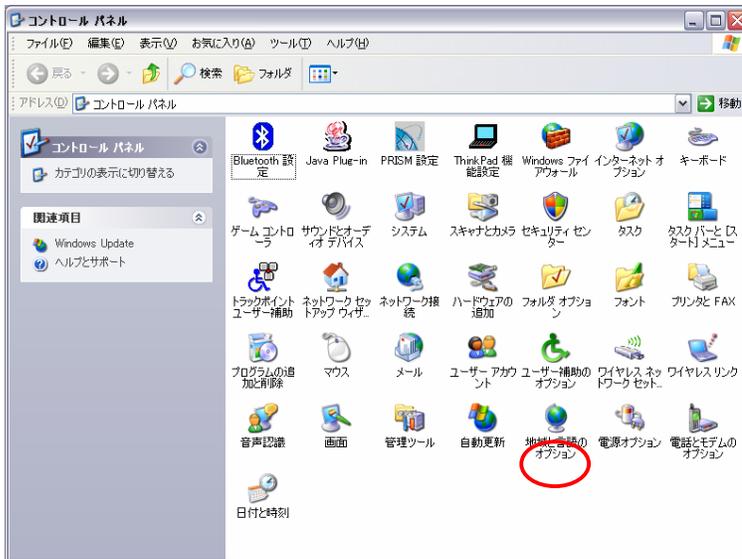
### 3 . Web ブラウザーで多言語表示 ( UTF-8 設定 )

例 ) インターネットエクスプローラ 6

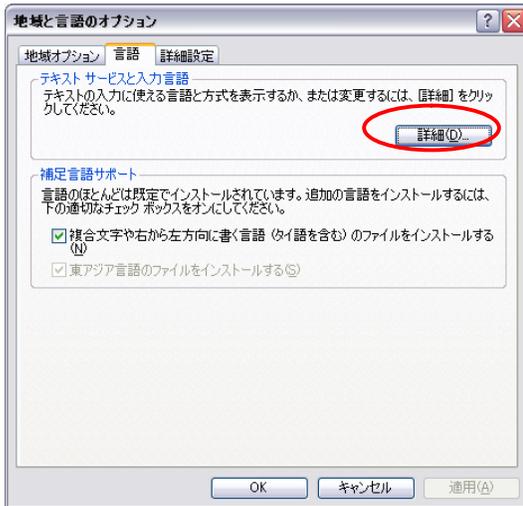


ツールバーから  
[表示] [エンコード]  
[Unicode(UTF-8)]  
を選択します

### 4 . WindowsXP で多言語入力



1 ) コントロールパ  
ネルを開き、[地域と  
言語のオプション]  
を選択します

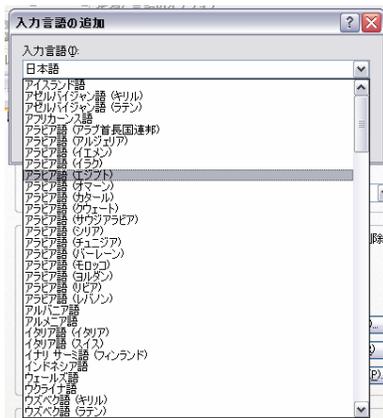


2) 言語タブの中での[テキストサービスと入力言語]の[詳細]を選択します

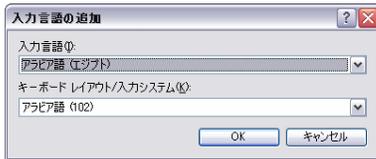
(このとき、補足言語サポートの☑がされていなければ、チェックして[適用]をクリックします。必要があれば再起動します。)



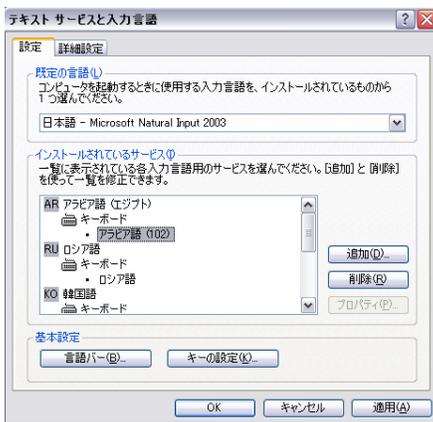
3) [インストールされているサービス]の[追加]を選択します



4) [入力言語]のプルダウン表示の中から追加したい言語を選択します。  
ここでは、例として「アラビア語(エジプト)」を選びます



5) [OK]をクリックします



6) [OK]をクリックします



7) 言語バーの[JP]をクリックするとポップアップ表示で[AR アラビア語(エジプト)]が設定されているのがわかる  
入力にはさらに各言語のキーボード配列について確認する必要があります。

#### 参考 Web

"Dilins" ( "Digital Library Network System for C-DATS" 「東京外国語大学21世紀COEプロジェクト, 史資料ハブ地域文化研究拠点(C-DATS)」の電子図書館プロジェクトのサイト  
<http://www.dilins.c-dats.tufs.ac.jp/index.html>

#### Dilins 利用の手引き

<http://www.dilins.c-dats.tufs.ac.jp/help/>

(参考)

NACSIS-CAT 多言語対応目録システム運用開始 H12 (2000)年 1月

(1) データベースの UCS 化

JIS X0208:1997 の漢字包摂規準を採用

多言語未対応のローカルシステムの場合、「 Unnnn 」というように、 で UCS コード値 (nnnn の部分) をはさんだ形に変換される。

(2) 漢字統合インデックスの使用

(3) その他のヨミ フィールドの新設

ローカルシステムが未対応の場合、従来のヨミフィールドに、二つ目の区切り記号 ( | ) を使って混在させることのないよう注意が必要

## UCS と UNICODE

「また、文字コードの面では 1980 年代の半ばから、国際標準機構 ISO で各国の文字コードをすべて集めた標準を作ろうという動きがはじまった。現在 ISO/IEC10646UCS (JIS X 0221)とよばれている文字コードである。一方、米国のアップル・コンピュータ社とゼロックス社を中心にしたコンソーシアムが、同時期に UNICODE という文字コードを作成していた。ISO の案が出たときには、UNICODE も第 1 版を出し、この対立が大問題となったが、結局は米国の強引な主張によって、ISO の案がほぼ UNICODE 案で置き換えられることになり、1993 年に国際規格として成立した。

UCS は、今なおそれほど普及しているとはいいがたいが、実は最も普及しているマイクロソフト社の Windows オペレーティングシステムは、内部的には UCS を使用している。また、ネットスケープや、インターネットエクスプローラなどの Web ブラウザも、UCS を 8 ビット環境で表現した UTF8 をサポートしている。」

図書館ネットワーク : 書誌ユーティリティの世界. 宮澤彰著. p166

### 参考 Web

オンライン・システム・ニュースレター No.69 (1999/12/20)

多言語対応目録システム運用開始に伴うシステム変更点

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/PUB/nl/nl-69-03.html>

オンライン・システム・ニュースレター No.70 (2000/3/17)

多言語対応目録システム移行後における検索・登録時の注意事項

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/PUB/nl/nl-70-04.html>

## 5 . 文字コードについて

『目録情報の基準 第4版』11.1.1 目録システム用文字セット には、次のとおり書かれている(強調および注記は、引用者による)。

多言語目録においては、文字コードの問題に従来以上のかかわる必要が出てくるので、以下に若干の注記と参考資料を記す。

目録システムで扱うことができる文字・記号は、次のとおりである。

「[JIS X 0221](#)」<sup>注1)</sup>(以下「X0221」)に依拠した文字・記号

ただし、日本の規格の代表字体があるものは、「[JIS X 0208](#)」<sup>注2)</sup>(以下「X0208」)の包摂規準を適用する。したがって、「[原規格分離](#)」<sup>注3)</sup>により、「X0208」で包摂されていたものが「X0221」で分離した文字についても、「X0208」の包摂を優先する。(付録1 参照)

以上を、「目録システム用文字セット」と呼ぶ。

データを入力する際は、原則として、目録システム用文字セット中の全ての文字種を使用することができる。

### 注 1)

1993年にUCS(ユーシーエス; Universal Multiple-Octet Coded Character Set = 国際符号化文字集合)(ISO/IEC 10646)が、その一部としてUnicodeを取り入れる形で制定され、日本では、1995年にJIS X 0221としてJIS規格に採用された。

CyberLibrarian 図書館員のコンピュータ基礎講座 「文字コード」  
<http://www.asahi-net.or.jp/~ax2s-kmtm/character.html> の記述による

### 注 2)

ひらがな、かたかな、漢字、全角記号などの2バイト文字。よく使われる第1水準の漢字2,965字と、あまり使われないが、ないと不便な第2水準の漢字3,388字を合わせて、6,353字のコード(漢字コード)を16ビット(2バイト、2の16乗=65536種類)で表現するように規定したもの。

CyberLibrarian 図書館員のコンピュータ基礎講座 「文字コード」  
<http://www.asahi-net.or.jp/~ax2s-kmtm/character.html> の記述による

注 3)

原規格分離(Source Separation Rule)とは、「ある 2 つの漢字が出典となった規格で区別されている場合には、その 2 つは統合されない[こと]。これによって、原規格と Unicode 標準との元に戻せる対応が可能になる。」

Graham, Tony『Unicode 標準入門』[ Unicode : a primer ]乾和志, 海老塚徹訳, 翔泳社, 2001. p.157 より

\* 文字コードについては、上記の注で挙げた資料のほかに、下記のもが入門書としてわかりやすい。

\* 清水哲郎『図解でわかる文字コードのすべて : 異体字・難漢字からハングル・梵字まで』日本実業出版社, 2001, 358p.

\* 加藤弘一『図解雑学文字コード』ナツメ社, 2002, 237p.

\* Unicode 文字コード表 “The Unicode Character Code Charts By Script” は、下記 URL を参照。

<http://www.unicode.org/charts/>

## 6. 翻字形やその他のヨミ(or ヨミ)について

### 翻字形

- ・ 中国語  
翻字形はなし
- ・ 韓国・朝鮮語  
ラテン文字による翻字については、選択事項として VT フィールド等に記録することができる。 [韓国・朝鮮語資料の取扱い 2p]
- ・ アラビア文字資料  
アラビア文字資料の書誌レコードにおいては、ALA-LC 翻字形をその他のヨミとして記録する。 [アラビア資料に関する取扱い及び解説 5. 翻字形の取扱い]
- ・ その他の言語  
ローマ字化が必要な例では、ALA/LC ローマ字化表を用いる。

[AACR2 p. 3]

参考) ALA-LC 翻字表 <http://www.loc.gov/catdir/cpsa/roman.html>

### その他のヨミ or ヨミについて

- ・ 中国語  
中国語資料については、ピンイン表記を「その他のヨミ」として記録することができる。 [目録情報の基準 11.3.1 目的]
- ・ 韓国・朝鮮語  
ヨミについて  
1. 原則として、ハングルで表記する。  
2. 異なるヨミが存在する場合、権威ある辞書、人名辞典等によって、ヨミの統一を図るものとする。採用しなかったヨミは、必要に応じて VT フィールド、SF フィールドに記録する。 [韓国・朝鮮語資料の取扱い 11.3.5.2 ヨミの表記]
- ・ アラビア文字資料  
アラビア文字資料の書誌レコードにおいては、ALA-LC 翻字形をその他のヨミとして記録する。 [アラビア資料に関する取扱い及び解説 5. 翻字形の取扱い]

<参考>

タイトル等の記述

- ・ コーディングマニュアルには...

次のフィールドにおいては、目録システム用文字セットを用い、目録対象資料に表記されている文字種によってデータ記入を行うことを原則とする。

- 1) TR (タイトル及び責任表示に関する事項)
- 2) ED (版に関する事項)
- 3) PUB (出版・頒布等に関する事項)
- 4) VLYR (巻次年月次)
- 5) PTBL (書誌構造リンク)

[コーディングマニュアル 1.1.2 転記の原則 A 書誌レコード]

- ・ 「目録情報の基準」には

記述対象資料に表示されている事項を転記するときは、原則として、資料に表示されているままの字体等を使用する。 [目録情報の基準 11.1.2 転記の原則]

- ・ 中国語

特に記述はない。

- ・ 韓国・朝鮮語

記述部分に関しては、転記の原則に従い、書かれたままの字体で分かちを含めて記録する。 [韓国・朝鮮語資料の取扱い 基本方針(2)]

- ・ アラビア文字資料

転記の原則に従い、アラビア文字を用いる。

[アラビア資料に関する取扱い及び解説 4. 記述に用いる文字]

目録用言語

- ・ コーディングマニュアルには...

和書誌レコード、及び日本名典拠レコードにおいては、目録用言語として日本語を用いる。

洋書誌レコードにおいては、目録用言語として英語を用いる。

日本名以外の典拠レコードにおいては、目録用言語として英語を用いることを原則とする。 [コーディングマニュアル 1.1.1B 目録用言語]

- ・ 中国語  
中国語書誌レコード及び中国名典拠レコードにおいては、目録用言語として日本語を用いる。 [中国語資料用コーディングマニュアル(案) 1.1 目録用言語]
  
- ・ 韓国・朝鮮語  
記述なし
  
- ・ アラビア文字資料  
アラビア文字資料においては、目録用言語として英語を用いる。ただし、必要に応じて、目録対象資料の本文の言語を目録用言語として使用できる。  
[アラビア文字資料に関する取扱い及び解説 3. 目録用言語]

## 7. 参照ファイル流用の注意点

NC 書誌にヒットしない場合、外部データを流用するが、『目録情報の基準』1.3.2 参照ファイルの項に「・・・各参照ファイル中のレコードは、様々な目録規則に従って作成されているため、総合目録データベースへのデータ取り込みの際は、本基準と照合する必要がある。」とある。

主な参照ファイルの傾向と注意点について、流用経験者の声を聴いてみた。

**USMARC** (米) ドイツ語の大文字・小文字の使い分けがなされていないことがある

**UKMARC** (英) ドイツ・フランス語資料がヒットせず。ページ数が大幅に食い違う

上記は、概ね英独仏語などの欧米言語資料中心である。

また、2002年にNC流用MARCとしての運用が開始されたものは：

**OCLC** (米、2002年4月) アメリカの政府系出版物・古い雑誌・特殊主題資料が多い

**RLG** (米、2002年6月) 多言語資料(日中韓含む)のデータ数が多い

上記ふたつのデータベースの利点として挙げられるのは、欧米言語資料のほか、非ラテン文字言語資料のヒット率が高い点だ。逆に、注意点は：

- ・ データは翻字形なので、TR, PUBなどは現綴に戻す必要あり  
(ただしTRはVT:RMとして利用できる)
- ・ PTBLフィールド表示されず。REM中の\$440にあり
- ・ TITLE, AUTHOR 検索のみ可能。PUB, YEARで絞り込もうとすると  
「検索条件を満たすデータベースが存在しません」表示が出る

中国語、韓国・朝鮮語資料関連：

**CHINAMARC** (中) TRの漢字でのワカチ形がVT:VTにあるものがあり、  
区切り不明の際に便利。

無論TRにかなヨミは入っていないので、入れる必要がある

**KORMARC** (韓) ワカチのあることが多い

ALフィールドで姓名がベタ打ち、区切りなし

新刊書のデータのできるが遅い

ISBNに問題あり(末尾のXがVol.フィールドに)

¥記号に問題あり

参考 Web

NACISIS-CAT/ILL ニュースレター7号 (2002.7.1)

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/PUB/nl2/No7/0702.htm>

流用入力時の注意事項 (KORMARC)

[http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/ncat\\_manu\\_han\\_copy.html](http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/contents/ncat_manu_han_copy.html)

## 8 . 各国総合目録、他大学 OPAC を検索してみよう

現在、ネット上には、数多くの OPAC が公開されており、目録業務のために利用可能である。特に、不慣れな文字で書かれた資料の目録をとる際には、ネット上の OPAC から必要な書誌事項をコピー＆ペーストするという使い方もできる。

以下、有益と思われる OPAC や OPAC 等へのリンク集の一例を挙げる。

・ 国立国会図書館関西館アジア情報室の「インターネット情報資源」

[http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/asia/link/asia\\_05link.html](http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/asia/link/asia_05link.html)

・ 東洋文庫所蔵アラビア文字図書検索システム

[http://www.l.u-tokyo.ac.jp/IAS/6-han/bs/Arabic\(Win\).html](http://www.l.u-tokyo.ac.jp/IAS/6-han/bs/Arabic(Win).html)

[http://www.l.u-tokyo.ac.jp/IAS/6-han/bs/Arabic\(Mac\)2.html](http://www.l.u-tokyo.ac.jp/IAS/6-han/bs/Arabic(Mac)2.html)

・ Harvard University

[http://lms01.harvard.edu/F/21FAAU8IRS5XCP3ED8JV1EERYAY4SYI6XHYUTTY86HP2GQCPG8-18943?func=find-b-0&local\\_base=pub](http://lms01.harvard.edu/F/21FAAU8IRS5XCP3ED8JV1EERYAY4SYI6XHYUTTY86HP2GQCPG8-18943?func=find-b-0&local_base=pub)

・ ソウル国立大学図書館

<http://library.snu.ac.kr/>

なお、OPAC 等のネット資源は、現在多種多様あり、選択に困るほどである。

特定の国の国立図書館等の OPAC を利用したい場合などは、たとえば、Google にて、["national library" Egypt] ["national library" Korea]などのように、"national library" というフレーズと英語の国名を入力すると各国の国立図書館の OPAC に到達できる。その国の言語に不慣れであっても、ほとんどの場合、英語ページが存在しており、これを使うことができよう。

## 9. 目録規則について

### 準拠すべき目録規則

#### 1) 目録情報の基準

データの記述にあたって適用する目録規則は、原則として日本語資料、中国語資料、韓国・朝鮮語資料についてはNCR（日本目録規則）1987年版改訂版、左記以外の資料についてはAACR2（Anglo-American Cataloguing Rules, 2nd Edition）1988 Revision, Amendments 1993とする。これらの適用に際しては、適宜、国立国会図書館、又は米国議会図書館の目録規則適用細則を使用する。

本基準の中で、特に指示がない場合は、目録規則はこの2種類をさし、各々単にNCR, AACR2とも言う。

[「目録情報の基準 第4版」4.1.2 記述ブロック]

変更は「韓国・朝鮮語資料の取扱い」「目録情報の基準」の変更点について」による

#### 2) コーディングマニュアル

目録対象資料を登録する場合、和資料ならば「日本目録規則 1987年版改訂版」を適用し、洋資料ならば「英米目録規則第2版(1988年改訂、1993年修正)」を適用し、書誌ファイルに入力する。 [コーディングマニュアル 0.1.2 和資料と洋資料]

#### 3) 各国語資料取り扱い、コーディングマニュアル

- ・ 中国語資料用コーディングマニュアル(案)
- ・ 韓国・朝鮮語資料の取扱い(H14.1.31)
- ・ 「韓国・朝鮮語資料の取扱い」解説
- ・ アラビア資料に関する取扱い及び解説
- ・ コーディングマニュアル(アラビア文字資料に関する抜粋集)

日本語	目録情報の基準	NCR1987
	コーディングマニュアル	
中国語	目録情報の基準	国立国会図書館目録 規則適用細則
	コーディングマニュアル	
	中国語資料用コーディングマニュアル(案) (1998.10)	
韓国・朝鮮語	目録情報の基準	
	コーディングマニュアル	
	韓国・朝鮮語資料の取扱い(2002.1.31)	
	「韓国・朝鮮語資料の取扱い」解説(2002.1.31)	
アラビア文字資料	目録情報の基準	AACR2  米国議会図書館 目録規則適用細則
	アラビア文字資料に関する取扱い及び解説 (2003.7.9)	
	コーディングマニュアル	
	コーディングマニュアル(アラビア文字資料に 関する抜粋集)(2003.7.9)	
それ以外の言語	目録情報の基準	
	コーディングマニュアル	

「目録情報の基準」第3部 11.3.4 に中国資料のヨミ表記及び分かち書き規則がある

#### 既存のデータの取り扱い

##### 中国語

既存中国語資料データは、現在入力されている文字をそのまま UCS に変換して、総合目録データベースに格納されている。 [ニュースレターNo.65 (1998/12/25)]

##### 韓国・朝鮮語

今後は、暫定入力方式ではなく、この「取扱い」に従って入力する。既存の暫定入力方式で作成されたレコードの修正は、資料を所蔵しかつ修正可能な参加館が行う。暫定入力方式で作成されたレコードとの重複登録を防ぐために、従来の暫定入力方式を前提とした漢字もしくはカタカナ及び翻字による検索が必要となる。

[「韓国・朝鮮語資料の取扱い」解説 I. 4. 既存データの取扱い]

##### アラビア語

既存データについては本取扱いにもとづき修正可能な参加館が行う。

[アラビア文字資料に関する取扱い及び解説 7. 既存データの取扱い]

## 10 . 入力時の注意点 (数字、暦、大文字表記法など)

### 大文字使用法

コーディングマニュアル 7.2.1F 「データ記入及び記入例」 F1.1 「データ記入の原則」  
に以下の通り規定されている：

「大文字使用法は、AACR2Amen93 の付録 A を採用する。すなわち、冠詞で始まるタイトルの記録は、冠詞の最初の文字を大文字で始め、冠詞の次の語は大文字で始めない（タイトルの初語が冠詞である場合、その次の語も大文字で始めるとする AACR2 付録 A.4D の条項は、AACR2Amen93 で削除された）。」「英語以外の言語の大文字使用法は、当該言語の規則の指示に従う。」

### 数字と暦

「目録規則」は図書館界独特の決めごとと位置づけられる。それより広範囲な知識として押さえておきたいのが、数字や暦といった「数」にまつわる規則である。

巻次・版表示が、数字ではなく文字書き下し形で表記されている場合がある。英語を例にすれば、基数の one, two ... ではなく、序数を用いて first, second ... という具合だ。

序数になると単語も長くなるうえ、言語によっては格変化を起こすものもあり、パッと見では数字と気づきにくい。

(例) フランス語 vingt et uniè me édition 21e éd.

主な欧米言語については、前述“Manual of European languages for librarians”の他、

**洋書目録法入門 マニュアル編 / 丸山昭二郎編 (日本図書館協会, 1988)**

#### 3.2 ヨーロッパの数字

をご参照いただきたい。22 言語にわたり基数詞・序数詞の一覧が掲載されている。

また、主にアジア各国について、国や文化ごとに数字の形・暦が異なる。このことは目録業務と無関係とは言えない。ページ付部分に書かれた数字が解読できなかつたり、出版年とおぼしき位置に途方もない数字があつてまごつくこともある。

ページ数については「ページを 1 枚 1 枚めくって、最初に 2 ケタになるのが 10 ページ目」という原始的な方法もある。が、カタログガーとしては同書 3.4 **アジアの数字**の項を参照したい。

インド系言語の参考書では

**華麗なるインド系文字 / 町田和彦編著 (白水社, 2001)**

が、文字のみならず数字も (言語によって、数字も形が異なる) 比較的大きな活字で紹介さ

れているため分かりやすい。

一方、暦については、**同書 3.5 アジアの暦**の項にまとめられている。補足を加えつつ以下に主なものを紹介する：

- ・イスラム暦 採用国：イランを除くイスラム圏、オスマン帝国時代のトルコ  
マホメットによるメディナ遷都（西暦 622. 7. 16）を最初の日付とする  
太陽暦 太陰暦にズレが生じるため、換算表が必要  
ふたつの西暦年にまたがる場合は、AACR2 1.4F7 に従い以下のように記述  
（例）1398 [1977 or 1978]
  
- ・インド暦 採用国：インド  
シャカ暦 = 政府が採用する暦。カニシカ王即位（西暦 78）が元年  
出版月を参照、1-2 月：<西暦> マイナス 79  
他の月：<西暦> マイナス 78  
他に民間暦のヴィクラマーディティヤ暦あり
  
- ・仏暦 採用国：タイ・ビルマ  
釈迦入滅が元年（タイでは西暦 543B.C., 元日 1 月 1 日。  
ビルマでは太陰暦で西暦 544B.C., 元日 4 月 1 日）

また、日本・中国・台湾・朝鮮半島各国の元号と干支を西暦に対照させた

**東方年表 / 藤島達朗, 野上俊静編（平樂寺書店, 1955. 1996 第 32 刷）**

が、元号の西暦換算や、和漢古書の刊年を干支から割り出す際に役立つ。

参考 Web

- ・世界の数字 <http://homepage2.nifty.com/PAF00305/lang/figure.html>
- ・西暦 イスラム暦換算  
<http://koyomi.vis.ne.jp/directjp.cgi?http://koyomi.vis.ne.jp/sub/islamic.htm>
- ・暦の基礎知識（本を語る会 第 12 回）  
[http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/hon\\_kataru/katudou/012.html](http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/hon_kataru/katudou/012.html)
- ・西暦和暦変換  
<http://homepage1.nifty.com/event-go/doc/java/seireki.htm>

## 終わりに

カード目録からコンピュータ目録へは、大きな変化でした。

しかし、それによって、自由が制限されたことができました。

多様な文字で書かれている図書館資料をどう記述するかという、多言語の問題です。

情報技術の進展はめざましく、既に様々な文字・言語をコンピュータ上で扱うことは可能になっています。

しかし、人が機械に追いつくのは容易なことではありません。

私たちは、こうした状況の中で、多言語目録にどう対応していくか、考えてみました。

とはいえ、このような大きなテーマには、時間的にも能力的にも無理があり、それぞれの日常業務における様々な問題を振り返りながら、ごく限られたプラクティカルなことがらを検討しました。

その拙い成果物がこのレポートです。

颯爽とした歩き方にはほど遠いですが、多言語入力の世界を歩くささやかな道しるべとなればさいわいです。

最後に、今回の研修においてお世話になった NII・各大学等のすべての皆様に謝意を表します。